

《野菜》

	植物名等	分類	内容による分類	内容	回答
1	アカダイコン	野菜	診断	群馬から持ってきた苗を植えたが倒れてしまい、葉を虫に食べられてしまう。どうしたらよいか。ヨトウムシか。	野菜は播種から大きく育つまで手入れが必要。植えっぱなし、蒔きっぱなしでは育たない。虫がついたら手でとること。それでも防げない時は薬を使う。ヨトウムシは夜に出てくる。
2	イチゴ	野菜	育て方	イチゴをプランターに植えているが、小さな実が2~3個つくだけで、大きな実にはならない。毎年つるがのびるが、全部切っている。	<ol style="list-style-type: none"> イチゴは毎年5~6月にのびてくるランナーの先の子どもを育てて、9月頃定植する。 培地は出来るだけ、肥沃な土が良い。 露地栽培は、9月に定植し、2月下旬頃から追肥を行い(20日間隔位)開花・収穫を行う。 老化した親株で収穫も実の肥大ものぞめない。
3	イチゴ	野菜	育て方	イチゴを作りたいがどうしたら良いか。	9~10月に入ってから苗を買い求めて植え付ける。その前に土づくりをして準備する。土づくりは土を掘り起こし、苦土石灰と堆肥を全面にバラ蒔いておく。植付け前に短冊型にして植え付ける。(できれば北側に霜除けをすると良い)
4	イチゴ	野菜	診断	苗を10月上旬に植え付けた所、花が咲いてきた。これから冬はビニールでも掛けた方が良いか。	定植後の天候で、開花したと思われる。寒くなるとそのままでは大きな果実にならない。ビニールのトンネル掛けも大型で、時には暖房も必要で普通は出来ない。露地栽培では冬の間の花は摘んだほうが良い。
5	イチゴ	野菜	育て方	鉢植えでワラを敷いている。花が咲いた。寒くなったらビニールを掛けた方が良いか。	<ol style="list-style-type: none"> 露地栽培の物は寒い時期に花が咲いても、実の肥大は無理。摘み取って株を大事にしたい。 防寒(乾燥)のために敷きワラや穴あきのビニールを株元に敷くのは良い。が頭から掛けるのは良くない。夜間にかえて低温になってしまう。
6	イチゴ	野菜	施肥	プランターに植えてある。追肥はいつ頃が良いか。	普通は11月頃株元に施す。中心の葉が伸び始めたら、株から少し離れた所にバラまき、土をかけておく。土が乾かないようにワラを切ったものを少し厚めに敷いておく。水遣りも忘れずに。
7	イチゴ	野菜	診断	葉の縁が枯れてきたが、どうしてか。	水不足が主な原因で病気も発生している。被害葉は切り取る。黒色フィルムもできれば早めに敷いておくと良い。
8	イチゴ	野菜	育て方	プランター植え。花が咲き始めたがどのようにしたら良いか。	株の周りにビニールかワラを敷いて、土のハネ上がりを防ぐようにして外に出した方が良い。

9	インゲン	野菜	植え方	インゲンの育て方は？	<p>1. インゲンは、堆肥、化成肥料を全面散布でも良い。</p> <p>2. 2～3cm位のクワで溝を作り、30cm間隔位に種子を置き、その間に堆肥1つかみ、化成1つまみを置き、覆土する。</p> <p>3. 覆土は7～8cm位寄せて平形の畦をつくる。</p>
10	インゲン	野菜	施肥	インゲンも堆肥を使ったほうがよいか。	前作が野菜(キャベツ等)で、肥料をたくさん施用した場合は、施肥しなくても良いが、サツマイモ、とうもろこし等吸肥力が大きいものを作った場合は、堆肥も化成も少なめでも施したほうが長く収穫できる。
11	インゲン	野菜	育て方	ツルがどんどん伸びて、花が咲いていく。摘芯するのか。	下から5～6節は芽かきを行い、脇芽が伸びてきた頃から、古葉は摘葉した方が良い。
12	インゲン	野菜	育て方	ツルナシインゲンの播き方は。	まず若土石灰を全面に撒き、かき混ぜておく。畦に堆肥と化成肥料を撒いて、間土を被せてから、種子を播くようにする。
13	エダマメ	野菜	育て方	植え方は？	よく畑を耕して石灰を撒き、4月上～中旬になったら25cmの株間で60cm畦巾で4～5粒撒き、2本立てとし、5～6枚で摘心する。2回ほど追肥する。
14	エダマメ	野菜	育て方	エダマメの肥料を知りたい。	エダマメの肥料として特別なものはない。普通の化成肥料でよい。
15	エンドウ	野菜	育て方	作り方と注意点	石灰を散布し酸性を改良。肥料は窒素の少ないものを全面に少なめに散布(化成肥料)。畦巾60cm×株間30cmに4～5粒蒔き、2本に間引く。ハモグリバエが発生するので殺虫剤を散布する。
16	エンドウ	野菜	施肥	肥料はいつ施したら良いか。	元肥が施してあれば、追肥は春暖かくなってツルが伸び始めてから施す。
17	エンドウ	野菜	病虫害(防除)	葉が白くなり生長が悪くなっている。防除法は。	ハモグリバエの被害。マメハモグリバエは、薬剤散布の効果は余りないが、発生を見たら薬剤散布を1～2週間おきに、3～4回位行ってみる。(オルトラン粒剤か水和剤)
18	オオバ	野菜	施肥	オオバは堆肥が必要か。	<p>1. 基本的に野菜類は堆肥を投入するほうがよい。</p> <p>2. 化成肥料も、葉物には多めに(長期の場合は追肥)。</p>
19	カブ	野菜	育て方	筋まきにしたら、芽がよく出たので、間引きしたい	<p>2回くらいにわけて行ったほうがよい。</p> <p>1回目は発芽後1週間に割り箸などを使って残すものを傷めないように引き抜く。2回目は生長が健全なものを6～7cm間隔になるように間引く。後は状況を見て引き抜く。</p>
20	カブ	野菜	育て方	これから蒔きたいがどうしたら良いか。	畦立てして筋蒔きした方が後の管理がしやすい。できれば蒔いて本葉が1～2枚出た所で間引きをして育てると良い。

21	カブ	野菜	育て方	まだ小さいが、コカブが根元に見える。土寄せした方が 良いか。	葉が10～20cm位に伸びたら土寄せして株を守り育てる。段々大きくなって白く目立 つようになったら順次収穫する。
22	カボチャ	野菜	育て方	1株に1個しかない。	つる支立てで2～3本のつるを伸ばし、1本から3～6個収穫する。
23	サヤエンドウ	野菜	育て方	サヤエンドウ(キヌサヤ)の育て方は？	キヌサヤは普通は10～11月まき、春まきは3月上旬、苗があったら早く植えること。
24	サヤエンドウ	野菜	病虫害(防除)	1ヶ月半前種子を蒔いたが、殆どが10cm位で伸びない。肥 料の不足か？葉に黒い小さな虫がいて、葉は白く斑点がいく つもある。間引きの方法は？	1. キヌサヤは秋蒔いて越冬するのが普通の栽培方法。早蒔きして30cm位で年を越 すと、1～2月の厳寒期に寒害を受けて枯死する。10cm位で越冬する方が良い。 2. 黒い虫はアブラムシかハモグリバエ。手で潰せば良い。 3. 10cm位になったら間引く。1箇所2本に間引くと良い。
25	ハクサイ	野菜	病虫害(防除)	ハクサイが黒くなった。オルトラン粒剤を散布した	1. アブラムシの被害でダメになったと思われる。 2. オルトラン粒剤の使用は良い。散布して一定の湿りがあったか、それによって効果 が大きく異なる。 3. 基本は早期発見、早期防除。少なければ手で潰せる。 4. 害が大きくなったら、農薬を散布するしかない。
26	キャベツ	野菜	病虫害(防除)	葉の芯の部分が腐ってきたがどうしてか。	軟腐病と思われる。病気の発生したものは抜き取って焼却するか、外に取り出してしま う。連作はさける。残ったものには薬剤散布をしておく。(ベンレート水和剤の散布)
27	キュウリ	野菜	植え方	植床の作り方	1. まず深さ30cm位の溝を掘る。 2. その溝にコンポストを5～6cm位の厚さに敷く。その上にたい肥を4～5mあたり1 袋散布し、その上に化学肥料1m当り50g位を散布 3. 堀上げた土を3分の1位溝に戻し、軽く攪拌する。 4. その後土寄せをして高さ15～30cm位、巾4～50cmの畦を作る。 5. 苗は4月下旬～5月上旬頃定植する。 6. 5～6月になって、伸び出したら20日位の間隔で追肥を行う。
28	キュウリ	野菜	育て方	手入れ方法について	誘引してキュウリがなれば2葉を残して摘心する。追肥をする。 スプレーで消毒する。野菜用のペニカXスプレー
29	キュウリ	野菜	病虫害(防除)	アブラムシがついた。	1. キュウリは病虫害がつきやすい。完全に防ぐのは大変だが、できるだけ少なくして 防ぐことは可能である。 2. 早期発見、早期防除を基本とする。 3. 農薬は園芸店で売っているものでよい。野菜には土壌施用の粒剤は使用しない ほうがよい。 4. 有機農薬、例えば木酢液は化学農薬に比べれば効果は低い。要は使い方。 5. 病気は予防第一、しかし発生を認めたら殺菌剤を散布するのがよい。

30	キュウリ	野菜	診断	キュウリを4本植えているが、育ちに差がある。管理が悪いのか。肥料か。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 5月上旬頃植え付けたものではキュウリなら1m以上にはなる。 2. 10本植えても同じ伸び方はしない。10~20cm位の差はつく。 3. 原因は土壌条件の差と考えた方がよい。
31	キュウリ	野菜	育て方	キュウリがならない。脇芽が出ない。うどんこ病の消毒を1回した。	肥料不足と思われる。追肥をして土寄せをし、病気の下葉は取る。
32	キュウリ	野菜	診断	葉が黒い。病気かどうか。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 下葉の葉裏にドロハネがいっぱい。一部腐敗しているものは除去する。 2. 敷ワラ又は敷草を行なうこと。 3. 立枯病は土壌病害。発生したら直ちに根ごと抜き焼却すること。但し次善策として薬(ベンレート1000倍液)のかん注がある。
33	キュウリ	野菜	育て方	ふし成りは最初だけで、後は雄花ばかり咲いて雌花が咲かない。	最初成ったら小さいうちに早めにとって、木を疲れさせないようにする。肥料を2週間に1回位追肥して回復をはかる。
34	キュウリ	野菜	育て方	4株、高さ1m30cm位。つる(脇芽)がいっぱい伸びてジャングルになりそう。	下から4~5節は芽かきを行ない、その上から子づるが出たら、2~3節残し摘芯。その後孫づるが出るが、同様に摘芯する。その頃になると親づるの葉は摘む。そうするとジャングルにならない。病害虫の発生も少なくて済む。
35	キュウリ	野菜	植え方	大型のトンネルハウスで野菜を作りたい。苗床はどのように作るか。	床土は充分発酵した堆肥又は細かく砕いた腐葉土と土を等量混合したもの。肥料は苗床からポットに移植するときに施す。
36	エンドウ	野菜	育て方	実エンドウ作り方と注意点	石灰を散布し酸性を改良。肥料は1㎡当り大さじ3の化成肥料、1株当り大さじ1の追肥をして土寄せをする。畦巾60cm×株間30cmに4~5粒蒔き、3本に間引く。ハモグリバエが発生するので殺虫剤を散布する。
37	ゴーヤ	野菜	育て方	つるがどんどん伸びて、花が咲いていく。摘芯するのか。	下から5~6節は芽かきを行い、脇芽が伸びてきた頃から、古葉は摘葉した方がよい。
38	コールラビー	野菜	育て方	どんな性質の野菜か	キャベツの仲間で15~20℃が適温で高温にもよく耐える。秋蒔き(9月上旬)で12月に収穫できる。
39	コカブ	野菜	診断	直径3~5cm位になっているが、割れているものがある。病気か?	<ol style="list-style-type: none"> 1. コカブの玉割れは、水不足か過熟の場合に発生する。 2. 肥料が少なく肥大不足で、玉割れになることもある。 3. 5~6cmを目標に、順次間引き収穫するとよい。
40	ゴボウ	野菜	育て方	蒔きどきはいつか	春まきと秋まきがあるが、普通は4月に撒いて、長く育てるものである。

41	コマツナ	野菜	育て方	すじまきにしたら、芽がよく出たので、間引きしたい	2回くらいにわけて行ったほうがよい。 1回目は発芽後1週間に割り箸などを使って残すものを傷めないように引き抜く。2回目は生長が健全なものを6~7cm間隔になるように間引く。後は状況を見て引き抜く。
42	コマツナ	野菜	病虫害(防除)	葉に白い斑点ができ、こすっても取れない。	夏のコマツナは虫や病気におかされやすい。白くなるのは白さび病と思われるので、ダコニール、トップジンMなど殺菌剤で防除する。
43	コマツナ	野菜	育て方	これから蒔きたいがどうしたら良いか。	畦立てして筋蒔きした方が後の管理がしやすい。できれば蒔いて本葉が1~2枚出た所で間引きをして育てると良い。
44	コマツナ	野菜	育て方	育て方を知りたい。	1. 野菜作りの基本は耕うんと土づくり。 2. 土の酸性を矯正するため、石灰類を散布して耕耘する。7~10日位経ってから植溝を掘り、堆肥・化成肥料・鶏ふんを撒き、間土を被せ、種子を蒔く。
45	コマツナ	野菜	病虫害(防除)	トンネル栽培。葉裏の白い斑点は何か。	害虫のコナガ。産卵したあと。暖冬かつトンネル内で密閉した為増えたと思われる。防除より早く収穫した方がよい。
46	サツマイモ	野菜	育て方	畑で野菜を栽培しているが上手くいかない。サツマイモもだんだん肌が悪くなってきた。	畑の野菜づくりの基本は土作り。良質な堆肥(又は腐葉土)を充分投入し、土の酸度を矯正し適当な肥料をやること。肌荒れは病気と害虫によるものが多い。
47	サツマイモ	野菜	育て方	葉はよく増えるが、芋が殆どつかない。どうしてか。	肥料のやりすぎが考えられる。サツマイモはあまり肥料をやってはいけない。
48	サツマイモ	野菜	育て方	昨年6~7月に作った。つるはよく伸びたが、根ばかりでいもは1個しかとれなかった。	植付け時期が遅い。5月中が望ましい。つるがよく伸びたのは肥料(特にチッソ)が多い為。草でなく、落ち葉を多く施したので、腐りきれず畦の中で固まり乾燥したのではないか。今度は灰にして、肥料も1/3位で畦を作ること。同じようにつるが伸びるなら、つる返しを2~3回(3週間おきに)やると良い。
49	サツマイモ	野菜	植え方	苗を入手した。どのように植付けしたら良いか。	1. 肥料は元肥中心。カリ肥料を中心としたいも化成がある。 2. <畦の作り方> 中心にワラ・干草・木灰・化成肥料を置き、両側の土を寄せて高さ30cm幅40~50cmのカマボコ型畦を作る。 3. <苗の挿し方> 傾目棒、船底形挿しと色々あるが、直挿しは普通やらない。 4. 後の管理は除草と畦の崩れを直す位で良い。追肥はいらない。
50	サトイモ	野菜	育て方	ハツ頭をマルチ栽培している。葉かきをするのか、土寄せが必要か。	普通は子いもを植えるので、葉かきはしない。葉が大きくなってくれば、マルチをはずして6月下旬頃、追肥後に土寄せをする。

51	サトイモ	野菜	その他	サトイモの脇芽はどのように欠けばよいか。	<ol style="list-style-type: none"> 1. サトイモは主体となる茎の根元に子いもがつく。この子いもから伸びた茎が脇芽。これをそのままにしておくと、孫いもが出来て、小さなイモが多くなる。 2. そこで子イモの茎を土寄せによって覆うようにする。 3. 今頃になって大きくなった脇芽は地際で茎から切って土を被せてやるのが良い。
52	サトイモ	野菜	その他(貯蔵)	サトイモの種いもについて	サトイモの貯蔵は45～50cm巾で深さ60cm位の穴を掘り、親株から離さず逆さ(下向き)にして溝穴に貯蔵する。種イモは子いもを利用した方が良い。
53	サトイモ	野菜	その他	収穫時期はいつが良いか。貯蔵方法は。	収穫の適期は特にないが、できれば葉が霜枯れする直前までに掘りあげた方が良い。貯蔵法は、株をばらさず、そのまま横穴方式で行えば理想的である。
54	シントウ	野菜	その他(収穫期)	実が大きくなる。いつ頃まで収穫できるか。	露地栽培では4月下～11月上旬、夜温が15℃以上の期間が栽培期。もう抜き取り次の作物を栽培する方が良い。
55	シソ	野菜	病虫害(防除)	葉を虫に食われてしまう。防除したいが、薬は何が良いか。草丈は10cm位	<ol style="list-style-type: none"> 1. 農薬の散布ではなく出来れば虫を見つけて捕殺したい。それには夜葉裏をよく観察すること。 2. 殺虫剤はオルトラン水和剤1000倍液の散布か、野菜類のためにDDVP乳剤(劇薬)を持ってほしい。スミチオン乳剤は薬害が出ることもある。 3. スプレー式の「カダン」等は噴霧剤により低温障害が出るので、使い方に注意が必要。 4. どんな虫がいるのか観察をしてください。
56	シソ	野菜	病虫害(防除)	バッタの幼虫が多発した。どうしたら良いか。	おそらくベニフキノメイガと思われます。この虫は夜に活動し、簡単に丸坊主にしてしまいます。従って早期にDDVP乳剤(劇薬)を散布して防除します。
57	シソ	野菜	診断	赤シソの葉が部分的に白くなったのはどうしてか。	天候が急激に暑くなり、日照りが強くなって、葉焼けしたものと思われます。病虫害に犯されたものではないので、そのまま食べることもできます。
58	ジャガイモ	野菜	育て方	市民農園でジャガイモを作っている。間引きするとよいと聞いたが、何本くらいがよいか。土寄せもするのか。	<ol style="list-style-type: none"> 1. ジャガイモの茎は種いもの大きさにもよるが、3～5本の茎が出てくる。これをそのままにしておくと、茎が多いと小さいもしかできない。従って、2～3本に間引きすれば数も多く大きいもが取れる。間引きは、片手で押さえながら茎を引き抜く。 2. 土寄せは2回行いたい。いもは茎につくものなので、のびてきた茎を寄せた土で守ってやることによっていもの付きも肥大も良くなる。
59	ジャガイモ	野菜	育て方	発芽後の間引きと土寄せ	<ol style="list-style-type: none"> 1. 種芋の大きさにもよるが、茎が5～6本出ることがある。あまり茎数が多いと小玉ばかりできる。そこで、2～3本に間引くのが適当。なお間引く時は、片手で地面を押さえて抜くこと。 2. 土寄せは、芋の肥大を助けるため、2～3回に亘り土寄せを行い、最終的には30cmくらいの畦とする。
60	ジャガイモ	野菜	育て方	畑で野菜を栽培しているが上手くいかない。ジャガイモもだんだん肌が悪くなってきた。	畑の野菜づくりの基本は土作り。良質な堆肥(又は腐葉土)を充分投入し、土の酸度を矯正し適当な肥料をやること。肌荒れは病気と害虫によるものが多い。

61	シュンギク	野菜	育て方	これから蒔きたいがどうしたら良いか。	畦立てして筋蒔きした方が後の管理がしやすい。できれば蒔いて本葉が1~2枚出た所で間引きをして育てると良い。
62	シュンギク	野菜	植え方	畑でシュンギクを作りたい。種まきはどのようにやるのか。	畑の耕耘ができれば、畦を作り種子を播く。種子の3倍位の厚さに土をかける。実際には5mm~1cmが目安。その後、鍬の背で軽く押さえて、種子と土の密着を良くする。
63	ショウガ	野菜	育て方	大きく成長している。収穫はいつ頃からか。また来年の種ショウガはどこにあるのか。	1. 今頃になると子イモがたくさん出来ている。脇芽を手探りで収穫したのが、筆ショウガ、秋になって本ショウガ(古根)を収穫。 2. この本ショウガが来年の種ショウガとなる。
64	ショクヨウギク	野菜	診断	今年春に植えたが、花が小さく葉も元気がなく色が悪い。	実施3年位は植替えの必要はない。今年の出来は肥料不足のため。4~6月は月1回化成肥料を1株大さじ一杯位施す。風通しを良くすると病害虫は少ない。虫は手で潰す。
65	ダイコン	野菜	育て方	ダイコンも土寄せをしたほうがよいのか。	ダイコンも土寄せを2回はやりたい。その方が大きくなるし、排水も良くなって立派なものができる。
66	ダイコン	野菜	病害虫(防除)	葉を食害する虫がいる。	ヨトウムシの害と思われる。オルトランの散布をする。
67	ダイコン	野菜	病害虫(防除)	根が腐ってしまう。原因はなにか。	根が軟化して腐敗し、悪臭を放つなら軟腐病か。薬剤散布を10日おき位に行うようにする。
68	タマネギ	野菜	その他	たまねぎの収穫は早いといけないのか。	表面が黄色くなる前に収穫すると、貯蔵性が低下する。完全に着色し、茎が自然に倒れるようになってから茎曲げを行い、その後収穫するとよい。
69	タマネギ	野菜	植え方	苗を購入したが、既に長く伸びすぎている。苗の先を切りつめて植えても良いか。	苗は草丈が20~25cm、太さが4~5mmのものが良い。伸びすぎたものは間引きが適度に行われなかったもの(徒長苗)と思われる。切りつめて植えるのは良くないので、そのまま植える。タマネギは覆土は2~3cmと浅くし、よく踏みつけて植えるとよく育つ。
70	タマネギ	野菜	病害虫(防除)	11月に植付けたが、黄色くなって所々枯れる。	11月頃株元に卵を産みつけたタマネギバエが発生したと思われる。「ダイシトン」を植えつけ時に株元に蒔いておく。枯れたものは引き抜き、植え替える。
71	トマト	野菜	植え方	植床のつくり方	1. まず深さ30cm位の溝を掘る。 2. その溝にコンポストを5~6cm位の厚さに敷く。その上にたい肥を4~5mあたり1袋散布し、その上に化学肥料1m当り50g位を散布 3. 掘上げた土を3分の1位を溝に戻し、軽く攪拌する。 4. その後土寄せをして高さ15~30cm位、巾4~50cmの畦を作る。 5. 苗は4月下旬~5月上旬頃定植する。 6. 5~6月になって、伸び出したら20日位の間隔で追肥を行う。
72	トマト	野菜	育て方	野菜の土作り、肥料の施し方、管理について	4月中に耕耘し、植床をつくっておく。5月上旬にトマト、キュウリは接木苗を購入して定植する。発育を見ながら追肥や誘引等を行い管理していく

73	トマト	野菜	育て方	良い苗を購入したい。どこで購入するのが良いか。どんな苗が良いか。	1. 種苗会社で品種のよく分かる種を購入する。2. 農協や園芸店で徒長していないがっちりした苗を選ぶ。出来れば接ぎ木苗が良い。
74	トマト	野菜	育て方	育て方	植溝をつくり堆肥を充分に入れ、化成肥料を加えて混合して植える。葉かきをして育て、ビニールで雨よけ栽培しても良い。
75	トマト	野菜	土作り	プランターでトマトの栽培をしたい。牛ふん堆肥でよいか。	プランターでも畑でも、堆肥は十分入れたほうがよい。プランターの場合、赤土と堆肥の半々の混合でプランターに3分の1位入れたら、化成肥料(大匙1杯くらい)を撒き、その上に更に用土を入れる。
76	トマト	野菜	育て方	トマトの手入れと施肥、消毒について	芽かきをし、誘引する。実がついて玉が少し大きくなれば追肥して土寄せをする。アブラムシの防除をする。
77	トマト	野菜	病虫害(防除)	アブラムシがついた。	1. トマトは病虫害がつきやすい。しかし完全に防ぐのは大変だが、できるだけ少なくすることは可能である。 2. 早期発見、早期防除を基本とする。 3. 農薬は園芸店で売っているものでよい。野菜には土壌施用の粒剤は使用しないほうがよい。 4. 有機農薬、例えば木酢液は化学農薬に比べれば効果は低い。要は使い方。 5. 病気は予防第一、しかし発生を認めたら殺菌剤を散布するのがよい。
78	トマト	野菜	施肥	肥料はいつ施したらいいか	最初から多肥すると花は咲いても着果しないので、第1花房がピンポン球位に大きくなったら追肥する。
79	トマト	野菜	育て方	摘芯はした方が良いか。途中で、強く誘引したためくびれて、上に伸びなくなってしまった。どのようにすれば良いか。ミニトマトは何本立てが良いか。	4~5段で二葉を残して摘芯する。上に伸びない場合には脇芽があればそれを伸ばす。出ない場合は脇芽を切って挿し木で仕立てる。1~2段はとれる。ミニトマトは3本立て位に仕立てる。
80	トマト	野菜	施肥	プランターで栽培している。追肥をしようと化成と鶏ふんを購入。両方やって良いか。	1. プランター栽培では堆肥又は腐葉土を用いる方がよい。 2. 鶏ふんはハウレンソウ・コマツナ等、葉物に使うならよい。 3. 追肥は化成で1株大きじ1杯位。20日に1回位が良い。
81	トマト	野菜	育て方	ミニトマトを遅くまでとるにはどうするか。	土づくりを十分行い、堆肥や牛ふんを使用する。芽かきした枝を挿し芽しておく、先のトマトが弱ってきた頃新しくたくさん取れだす。
82	トマト	野菜	病虫害(防除)	トマトの実が白くなる。	カリ欠乏症のような症状が出ている。カルシウムの過剰とカリ欠乏が疑われる。(土壌分析をしてみると良い)

83	トマト	野菜	施肥	リン酸肥料は、土に直接より堆肥に混ぜる方が良いと言われた。堆肥とは鶏ふんのことか。	<ol style="list-style-type: none"> 1. リン酸肥料は、土に直接触れると吸着されて肥効が出にくいので、効果を出す為に堆肥に混ぜて施すのが良い。 2. 野菜類は長期間に亘って収穫するので、堆肥を十分用い、化成肥料も10～15の高度化成に、リン酸肥料(溶リン)を少量追加する。 3. 堆肥はその材料によって牛ふん堆肥、豚ふん堆肥とあり、一般的には牛ふん堆肥が主である。 4. 鶏ふん堆肥はその性質から堆肥としてよりも速効性の肥料と考えて、葉物への利用が良い。
84	ナス	野菜	育て方	4株、高さ1m30cm位。つる(脇芽)がいっぱい伸びてジャングルになりそう。	下から4～5節は芽かきを行ない、その上から子が出たら、2～3節残し摘芯。その後脇芽が出るが、同様に摘芯する。その頃になると親の古葉は摘む。そうするとジャングルにならない。病害虫の発生も少なくて済む。
85	ナス	野菜	施肥	苦土石灰とたい肥を同時に畑にばら撒いたが、一緒でも大丈夫か	混ぜて散布するときは、化学肥料はダメであり、夏野菜を植えつける前には石灰を1週間以上前にまき、よく土をかきまぜておく必要がある。
86	ナス	野菜	植え方	植床の作り方	<ol style="list-style-type: none"> 1. まず深さ30cm位の溝を掘る。 2. その溝にコンポストを5～6cm位の厚さに敷く。その上にたい肥を4～5mあたり1袋散布し、その上に化学肥料1m当り50g位を散布 3. 掘上げた土を3分の1位溝に戻し、軽く攪拌する。 4. その後土寄せをして高さ15～30cm位、巾4～50cmの畦を作る。 5. 苗は4月下旬～5月上旬頃定植する。 6. 5～6月になって、伸び出したら20日位の間隔で追肥を行う。
87	ナス	野菜	育て方	土作り、肥料の施し方、管理について	4月中に耕耘し、植床をつくっておく。5月上旬に接木苗を購入して定植する。発育を見ながら追肥や誘引等を行い管理していく
88	ナス	野菜	診断	ナスを4本ずつ植えているが、育ちに差がある。管理が悪いのか。肥料か。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 10本植えても同じ伸び方はしない。10～20cm位の差はつく。 2. 原因は土壌条件の差と考えた方が良い。
89	ナス	野菜	病害虫(防除)	アブラムシがついたので、消毒を2回行なったら葉が黄色くなってしまった。	規定以上に濃い農薬を散布すると薬害が出る。特に先端の若い葉は害を受け易い。追肥をして経過を見る。生長点がとまれば脇芽が出る。
90	ナス	野菜	育て方	50cm位に伸びている。下の方から脇芽がいっぱい。	下から5～6節は脇芽は摘む。7～8節目位に勢いの良い枝が3～4本出るのでこれを伸ばす。摘芯は着果してから。先に2枚葉をつけ、摘芯する。そうすれば脇芽が伸びて着果する。
91	ナス	野菜	診断	下葉が黄色くなって、余り元気がない。	下葉ということなので、天候の関係から、日照不足と気温が上がらない日が多いことが考えられる。今後は病害虫の防除と地温を上げるような工夫が必要と思われる。

92	ナス	野菜	病虫害(防除)	所々に突起したような面があり堅く、切ってみると黄色くなっている。又、葉が全体に黄色くなってきたので、剪定した。	1. カメムシの食害跡。食べても心配はない。 2. 葉が全体に黄色くなっていたら、アカダニの被害の心配あり。
93	ナス	野菜	病虫害(防除)	テントウムシダスシの幼虫を防ぐにはどうしたら良いか。	発見したら早めにダイアジノン乳剤(劇薬)を数回散布する。
94	ナス	野菜	育て方	鉢植えにしているが、1株に2ヶ位しかなかった。どうしてか	夏場の水不足が原因と思われる。ナスは、水と肥料を必要とする作物である。
95	ナス	野菜	植え方	大型のトンネルハウスで野菜を作りたい。苗床はどのように作るか。	床土は充分発酵した堆肥又は細かく砕いた腐葉土と土を等量混合したもの。肥料は苗床から1個ずつポットに移植するときに施す。
96	ナス	野菜	病虫害(防除)	ネコブセンチュウがつき、生育が良くないので、土壌処理をしたい。どのようにすれば良いか。	連作は避け、トウモロコシなどを植える(冬は麦)。 土壌処理方法・・・バイデートL粒剤(劇薬)(植付け前処理する) 1㎡当り30gを全面散布。20cm位よく耕し混合する。株間処理の場合、1株当り1.5～2.5gを撒き、土とよく混合する。
97	ナス	野菜	土づくり	事前に準備しておくことは何か。	深く耕して堆肥・油粕・化成を全面にバラ撒いてかき混ぜておく。整地は植付けの直前に行う。
98	ニラ	野菜	育て方	株分けについて	一度植えると何年でも使える。持っている人に株分けしてもらえば、後はいくらでも増やせる。種子での購入は多量なので、4～5月に売り出す苗を植える方が良い。宿根草で2～3年に1回掘り上げ株分けして余分なものは捨てる。
99	ニンジン	野菜	育て方	5月に蒔いて収穫したが、あまり良いものが出来なかった。また撒きたいがどうすれば良いか。	ニンジン春蒔きは秋蒔きより難しい。秋蒔きは早ければ7月中、梅雨明け前に蒔くと発芽が揃う。播種はスジ蒔きの方が蒔き易いし、管理が楽。生育するに従い、3回位間引き最後は10～15cm間隔とする。
100	ニンジン	野菜	土づくり	秋野菜を作りたいが、土づくりとして堆肥と若土石灰をどのように蒔いたらよいか。	前作の茎や根をよく片付けてから、完熟堆肥や石灰を撒いてよく耕して混ぜておくようにすると良い。なおニンジンは今蒔く時には今蒔けるものを選ぶこと。(5月人参など)
101	ニンジン	野菜	その他(農薬)	ニンジンにスミチオンを散布した(アブラムシ防除)。どの位日をおいて食べられるか。	農薬の毒性は植物の差によって異なる。ニンジンは7日位おいた方が良い。
102	ハクサイ	野菜	病虫害(防除)	害虫と防除法を知りたい。	エカキムシ・ヨトウムシの駆除にはDDVP剤、エルサンを散布すると良い。(ただしどちらも劇物である)
103	ハクサイ	野菜	病虫害(防除)	アオムシの防除法は。	アオムシも2種類ある。コナガのアオムシは殺しにくいのでネットをかけておく。薬はオルラン水和剤・DDVP剤(劇物)を使うと良い。

104	ハクサイ	野菜	病害虫(防除)	ヨトウムシが芯に入って困っている。良い方法はないか。	ヨトウムシは普通は中に入らないが、もし入っているのならば、薬剤散布では防除できない。従って朝早く株の周りの土をかき混ぜて、殺虫するより他はない。
105	ハクサイ	野菜	病害虫(防除)	プランターに虫が多くついて困っている。土にカビが生えているが。	農薬を使う他に完全な防除はない。土にはオルトラン粒剤を蒔いてやる。カビは直接作物に害はないと思われる。
106	サトイモ	野菜	収穫	ヤツガシラはいつ頃、収穫したら良いか。	1. 基本は、葉が黄色くなりだしたら収穫期。葉が青いうちは、今頃が一番イモが大きくなる時期である。 2. 何株もあるなら、試掘りをやってみるとよい。
107	ピーマン	野菜	育て方	ピーマンもトマトなどと一緒でよいか。	苗を購入して5月はじめに植えて育てていけばよい。
108	ピーマン	野菜	病害虫(防除)	カメムシが多く発生した。防除法は。	幼虫や成虫を捕殺する。周辺の雑草や落葉を処理する。殺虫剤(DDVP・スミチオンなど)を散布する。
109	ピーマン	野菜	土づくり	プランター用土は何が良いか。再利用の土はどうするか。	一般的には、赤玉土7:腐葉土3の混合土が多く使われている。再利用には古根や雑物をフルイにかけ、ビニール袋で殺菌・殺虫した土が使われる。
110	ピーマン	野菜	植え方	大型のトンネルハウスで野菜を作りたい。苗床はどのように作るか。	床土は充分発酵した堆肥又は細かく砕いた腐葉土と土を等量混合したもの。肥料は苗床から1個ずつポットに移植するときに施す。
111	プランターの野菜	野菜	育て方	プランター栽培を始めたい。AM11時位までしか陽が当たらないが大丈夫か。	午前中太陽光が当ればその方が良い。少し遅れてもハウレンソウ・コマツナ類なら育て易い。
112	ブロッコリー	野菜	病害虫(防除)	アオムシに葉が大部分食べられてしまった。ある程度は手で取って殺したが、完全には取れないので農薬散布しても良いか。	完全に虫を取ることはできないと思われるので、適期に農薬散布が必要である。オルトラン水和剤等を朝のうちに十分散布しておく。
113	ハウレンソウ	野菜	診断	株がしっかりできない。原因は何か。	畑に石灰を入れて酸性を直すこと。9月中旬～10月上旬に蒔くようにする。蒔き方は50cm前後のベッドに15cm以上の畝を作り、その畝の溝に蒔くようにする。
114	ハウレンソウ	野菜	育て方	石灰を撒き、鶏ふんと堆肥を撒き、耕耘してしばらく置き(7～10日)もう1度耕耘してから、種蒔きしている。あまり上手くできない。	1. 野菜作りの基本は耕耘と土づくり。 2. 土の酸性を矯正するため、石灰を散布して耕耘する。7～12日位経ってから植溝を掘り、堆肥・化成肥料・鶏ふんを撒き、合い土を被せ、種子を蒔く。
115	ハウレンソウ	野菜	病害虫(防除)	黄色くなって枯れてしまう。	モザイク病が考えられる。病株を抜き取り焼却する。アブラムシ・アザミウマの防除をする。少し遅蒔きの方が良い。
116	ミニトマト	野菜	育て方	鉢に植えて育てたい。既に一番花が咲いているがどうしたらよいか。	鉢で育てるのであれば、まだ外気が低く(15度以下)なる日があるので、南側の軒下で育てた方がよい。又雨にもかけないで、水を切らさないようにする。

117	ミニトマト	野菜	病虫害(防除)	葉にエカキムシがつく。この防除法は	最近非常に多く発生している害虫で種々の作物等に発生が見られる。まず被害葉を掻きとり、農薬を散布すれば、少しは被害を少なくすることができるでしょう。
118	ミョウガ	野菜	診断	庭に植えている(約1㎡)。花が咲き出したが、このままどんどん大きくなるのか？株をもっと増やしたいが。	1. ミョウガの花は開花すると終り。従って株は増大しないから、親株のためには、採った方がよい。 2. ミョウガは地下茎で増殖するので、土を軟らかくし、腐葉土を散布してやるのがよい。場所としては半日陰が良い。
119	メロン	野菜	育て方	栽培法について(黄色種)	トンネル・キャブは、3～4月蒔き。ポットの場合は、4月下旬～5月上旬(ポリシートやキャブ利用)に植え付け。本葉5～6枚、子づるは10～12枚で摘芯。肥料は、堆肥4～5握り、油粕大さじ5、追肥として2回化成を撒く。
120	ヤーコン	野菜	育て方	ヤーコンの育て方について	4月下旬から5月上旬、ポットで苗を育てる。種は20～25gのあまり大きくないものでよい。畦巾100～110cm、種間50～70cmで植えつける。肥料は堆肥等を使い、多めに施す。
121	ヤーコン	野菜	植え方	ヤーコンを植えたいが、苗は1本400円と高い。苗を見ると葉はまだ小さいが、大きくなるのか。	1. 葉は4～50cm位まで大きくなり、背丈も1m以上になる。 2. 種芋1個で秋には5～6個の芋と小芋が出来る。小芋を種いもにすればよい。 3. 種芋を地中に横にして埋め、発芽したら切り分ければ何本にもなる。 4. 植え付けは1m位の畦間と株間50cmくらいはほしい。 5. サトイモのように、土寄せが大切。
122	ヤーコン	野菜	診断	どのような植物か	南米アンデス地方のイモ、アンデスポテトと呼ばれる。
123	ヤーコン	野菜	育て方	栽培法を知りたい。	1. 里芋と同じ様に植え、管理すればよい。
124	ヤーコン	野菜	育て方	どのように育てたら良いか。	1. 茎が上部に伸び、地下にサツマイモ様のイモがつく。 2. 1株で50cm以上の株となる。土寄せをして50cm以上の畦を作る。 3. 里芋と同じ要領で育てるとよい。 4. 肥料は腐葉土位でよい。
125	ヤーコン	野菜	利用法・特性	今は青々としているが、いつ頃収穫したら良いか。	葉が青い間はイモの肥大が進む。葉が黄色くなり始めたら収穫できる。但し、沢山ある場合は早く収穫してもよい。
126	ヤーコン	野菜	育て方	収穫はいつ頃か。来年も植えたいがどうすれば良いか。	11～12月に掘り上げる。種子いもは茎を少しつける。発砲スチロールなどの箱に土を入れて貯蔵し、来春茎から芽が出たらそれを植え込む。
127	野菜のプランター栽培	野菜	土づくり	どんな注意が必要か。	基本は良質の腐葉土又は堆肥を土と等量に配合(苦土石灰を少々)して使えばうまく行く。

128	ヤマトイモ	野菜	育て方	畑の土は固い。支柱と肥料をどうするか。	<ol style="list-style-type: none"> 1. やせた土地の畑ほど良いイモができる。 2. 支柱は竹で作ればよい。 3. 肥料は少ないほど堅くしまったイモができる。 4. つるが一定に伸びるが摘芯はしない。
129	ワケギ	野菜	植え方	プランター植えにしたいが、どのようにしたら良いか。種子から育てている。	用土と腐葉土半々の土に、深植えにならないよう、種球2個位ずつ植えておけば良い。